

総務文教常任委員会資料

令和6年4月16日

まちづくり政策部 デジタル推進課

教育振興部 生涯学習課

【目 次】

1 公共施設予約システムの更新について 1

公共施設予約システムの更新について

1. 背景及び現状の課題

現行の公共施設予約システム（以下『現行システム』という。）は、施設目的や利用形態が異なる体育施設・公民館施設・文化施設・社会福祉施設の22施設において、空き状況の確認や仮予約のみが利用できるシステムとして運用しています。

平成24年度の利用開始以降、大きなシステム改修を行っておらず、導入当初のバージョンを利用していることから、デジタル社会の環境や業務内容の変化に応じた対応を行う必要があります。

現行システムによって、空き状況の確認や仮予約は可能ですが、本申請手続きや利用料の支払い、鍵の受け渡しのため、一度は利用施設に出向く必要があり、施設利用者にとって、利便性に欠けること、また、職員側においても、紙の申請書の情報をシステムへ手入力する作業が伴うことや全ての施設利用者に対して窓口対応が必要なことから業務の効率化が課題となっています。

No.	施設名	所管部署	指定管理者	現行システムの運用状況	利用料の入金先
1	社公民館	生涯学習課		△	市
2	滝野公民館	生涯学習課		△	市
3	東条公民館	生涯学習課		△	市
4	東条西ふれあい館	生涯学習課		△	市
5	社第一体育館	生涯学習課	シンコースポーツ兵庫㈱	○	指定管理者
6	社第一グラウンド	生涯学習課	シンコースポーツ兵庫㈱	○	指定管理者
7	社第二グラウンド	生涯学習課	シンコースポーツ兵庫㈱	○	指定管理者
8	社第三グラウンド	生涯学習課	シンコースポーツ兵庫㈱	○	指定管理者
9	社武道館	生涯学習課	シンコースポーツ兵庫㈱	○	指定管理者
10	滝野体育センター	生涯学習課	シンコースポーツ兵庫㈱	○	指定管理者
11	滝野総合公園体育館スカイピア	生涯学習課	シンコースポーツ兵庫㈱	○	指定管理者
12	グリーンヒル・スタジアム	生涯学習課	シンコースポーツ兵庫㈱	○	指定管理者
13	滝野総合公園多目的グラウンド	生涯学習課	シンコースポーツ兵庫㈱	○	指定管理者
14	東条第一体育館	生涯学習課	シンコースポーツ兵庫㈱	○	指定管理者
15	東条グラウンド	生涯学習課	シンコースポーツ兵庫㈱	○	指定管理者
16	東条野球場	生涯学習課	シンコースポーツ兵庫㈱	○	指定管理者
17	東条健康の森スポーツ広場	生涯学習課	シンコースポーツ兵庫㈱	○	指定管理者
18	南山活性化支援施設ミナクル	商工観光課		○	市
19	やしろ国際学習塾	生涯学習課	(公社)加東文化振興財団	○	指定管理者
20	地域交流センター	生涯学習課		○	市
21	東条文化会館	生涯学習課	(特非)新しい風かとう	△	指定管理者
22	加東市社福祉センター	福祉総務課	(福)加東市社会福祉協議会	○	指定管理者

※ 現行システムの運用状況 『○』 システムで仮予約ができます。

『△』 空き状況の確認ができます。(仮予約はできません)

2. 更新の目的及び内容の方向性

現行システムでは、申請から決済までをシステム上で完結できなかったため、施設利用者がスマートフォンやタブレット、パソコンを利用して、場所や時間に囚われずにオンラインで公共施設の予約・決済が可能となるシステムへ更新します。

システム更新については、施設利用者の利便性及び構築に係る業務内容や期間並びに費用面を考慮し、現行の公共施設予約システムのバージョンアップ版への更新を行うことを想定しており、オンラインで予約・決済が完了し、施設利用者が施設へ行く回数が少なくなり、公共施設への移動や書類への記載などの時間削減など利便性の向上を図ります。

施設の予約方法については、オンラインのみとするのではなく、現行どおりの窓口での受付は残しつつ、一人ひとりのニーズにあったサービスを選ぶことができるよう、オンライン予約・決済が利用できる環境を整えるものであり、オンラインでの利用に当たっては講習会を実施するなど、社会全体がデジタルツールを利活用ができるように取組みます。

なお、予約画面等については、システム操作に不慣れな方にも直感的に利用いただける、見やすく、分かりやすく変更し、利用者がストレスなく速やかに完了できるよう、配置・配色・操作性にも配慮し、スマートフォンやタブレットでも適した画面サイズになるようなシステム構成を想定しています。

また、職員側についても新たな機能追加による業務効率化、ペーパーレス化に繋げるため、単なるシステム更新に留まらず、受付方法、備品管理、収納管理、各種集計管理など様々な課題を現状と比較しながら、システムの導入、運用を図ります。

3. 更新計画

(1) スケジュール

- ・システム仕様・要件調整 約2箇月
- ・システム更新業務 約6箇月
- ・仮運用・検証期間 約1箇月

(2) 事業費

- ・更新概算費用 約27,000千円
- ・運用概算費用 約4,000千円/年（更新後のクラウド利用料）

(3) 導入予定施設

現行システムを利用している施設での運用を予定しています。

運用方法については、施設によって施設目的や利用形態が異なることから、一律の運用は困難ですが、各施設との協議を踏まえ、可能な限り統一的な運用を図りたいと考えています。